

住宅履歴
始めました!!

全建総連が提供する

住宅履歴情報管理サービス

一般財団法人 中小建設業住宅センター

住宅履歴情報管理システムのイメージ



長期間住まう住宅だからこそ、点検とお手入れの計画が必要です!



住宅履歴を残すことで、工事の責任を明確にして、しっかりした家づくりができます。工事を担当した工務店や職人が定期的に点検を行い、記録に残すことで、住まいの状態が常にわかり、安心して住まうことができます。



定期的に点検を行うことは、必要な補修がすぐに行えるということです。キッチンなどの設備機器やシロアリなどの対策も、手遅れにならないうちに手が打て、長持ちさせることができます。結果的に、住宅にかかるコストが大幅に少なく済みます。



おまかせください!! 住宅履歴!

1 組合員が利用する仕組みだから

全建総連の組合員が利用する仕組みだから安心してお任せ下さい!
組合員がお客様にご提案する仕組みとして構築しました。だからこそ、責任をもった管理が実現されます。

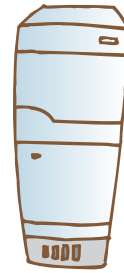


2 大事な情報の保管も

公的機関の専用サーバの使用でセキュリティ対策も万全!
全建総連と公的機関との組み合わせこそが長期間の情報管理を可能にします。



セキュリティ



情報管理

3 お施主様の対応も

お施主様専用サイトの開設でお手入れの記録から、情報の引き継ぎまで安心して行えます。



4 リフォーム対応は

リフォームこそ住宅履歴の管理が必要です。その時だけの対応ではなく、その後の点検を始めるきっかけになります。



住宅履歴情報とは?

住宅の設計、施工、維持管理、権利及び資産等に関する情報を「住宅履歴情報整備検討委員会」により検討された保存すべき情報項目、蓄積・活用方法の指針に沿って登録された情報です。住宅は「共通ID」によって識別され、住宅履歴情報の蓄積・活用を支援する「情報サービス機関」によって保管されます。

全建総連では、一般財団法人 中小建設業住宅センターを設立し、この「情報サービス機関」として履歴情報の管理サービスの提供を始めました。

全国建設労働組合総連合

〒169-8650 東京都新宿区高田馬場2-7-15
Tel 03-3200-6221 (代)
Fax 03-3209-0538
URL <http://www.zenkensoren.org/index.html>
Eメール soumubu@zenkensoren.org

●お問い合わせ